

議案第1号

令和4年度東谷コミュニティ協議会事業報告について

1. 総括

本年度は「新型コロナウイルス」感染拡大も徐々に弱まり、ほぼ通常に近い状態で活動が実施できました。

納涼祭は、会場内に見合った「納涼花火大会」に変更致しました。地域の幼稚園・小中学校・高校生・公民館活動の皆さんの、オープン参加で花を添えて頂きました。

音楽に合わせて打ちあがる花火と同時に、「歓声と感動」が沸き上がりました。

コロナによる異常事態が長期的に続く中、地域住民が「今、何を求めているのか」対処方法等を考え直す機会ではないかと感じた年でありました。

2. 重点取り組み状況

1) 住みよい、まちづくり事業。

「東谷のまちづくり」に向けて、ゆっくり(徐々)ではあるが、前進している。

又、川西市として新たに、「北部地域開発プロジェクトの発足」それに伴い、地域としても「プロジェクト対策委員会」を立ち上げました。

2) 病院跡地の利用に対して、「対策委員会」を継続し、市との話し合いの窓口として、病院跡地の利用に対して、要望をしっかりと伝えた。

3) 東谷幼稚園の廃園に伴い、東谷地区の幼児教育の場を確保するための対策委員会 を立ち上げ検討を行った。

4) 第6次総合計画が1年先送りとなり、当コミュニティでも、旧計画で1年ローリングとする。

5) 福祉の子育て支援事業の中で、「フードパントリー」を継続した。「子供食堂」も開始した。

「フードパントリー」と「子ども食堂」を月に1度開催することで、子育て世代と地域が繋がった。

6) コミュニティスクールについては、着々と進んでいる(継続)

7) 生涯スポーツの普及については、スローイングピンゴに続き、ニュースポーツ「モルック」の普及が緒に就いた。

3. 各部会、実行委員会事業報告

3-1 自治会長部会

1. 東谷地域の課題解決に向けての取り組み
 - ・非会員が増えている中で、ゴミステーションの利用トラブル、住民避難支援、地域内の車の通り抜け等について協議を行った。
2. 自治会加入促進事業
 - ・5自治会に補助金を支給し、イベント等を通して、多世代交流や地域住民との相互理解を深め、非加入者への自治会加入促進を図った。
 - ・東谷コミュニティ20自治会の令和4年5月末の平均加入率が43.3%で、東谷地域でも加入者が減少しており、各自治会の現状を話し合い対策案を討議している。
3. 新名神川西インター周辺土地利用について
 - ・アクセス道路周辺の東畦野自治会と西畦野自治会が、市役所都市政策課と土地利用計画について会議を行った。
4. 鳥獣害対策の連携
5. こどもの広場の確保
 - ・鳴尾ゴルフフェスタ2022に参加し、自治会長部会は芝すべりを担当した。
6. 自治会長部会の開催
 - ・年間5回実施

3-2 防災部会（東谷地区自主防災会）

- (1) 自主防災訓練の実施
- (2) 備蓄用非常用品管理及び調達
- (3) かわにし防災士会との連携活動
- (4) その他防災及び減災に資する活動
- (5) 部会等会議の開催

3-3 環境部会

- ・環境衛生活動支援（ゴミ袋配布）
- ・環境問題勉強会 令和4年9月28日 県ひょうご環境出前教室
テーマ プラスチックごみの問題点 講師 西田先生
- ・国崎クリーンセンター見学会及び市ごみ問題出前講座
令和3年11月23日 10時～10時45分 クリーンセンター施設見学
10時45分～11時45分頃 ごみ問題出前講座
- ・環境に関する情報収集等
- ・環境部会の開催 5回(勉強会、

3-4 福祉部会

令和4年度 事業報告

(福祉目標) ともにささえあう ふれあいのまち・ひがしたに

事業名	活動内容	回数	参加者数
1. 支えあいつながり (居場所づくり)	小地域でのふれあいサロンの開催		
	①山下地区	8回	80人
	②西畦野地区	8回	315人
	③東畦野地区	11回	248人
	④緑が丘3地区	10回	126人
	⑤笹部地区	2回	68人
	⑥長尾地区	7回	60人
	ふらっと・bの開催 (認知症があってもなくても安心できる居場所)	12回	194人 ボランティア 72人
	ハートフル・カフェの開催 (障がいがあってもなくても安心できる居場所)	12回	133人 当事者 18人
	カフェ・のぞみの開催 (誰もが集える居場所)	157日	2,793人 ボランティア290人
	ほっと・笑の開催 (高齢者の集える居場所)	11回	85人 ボランティア 43人
	あひるくらの支援 (親子の居場所)	4回	幼児18人、保護者14人 民生及びボランティア 20人
(仕組みづくり)	避難行動要支援者の体制づくり (コミュニティ企画運営会議にて避難行動要支援者の 名簿を配布)	1回	18人
	東谷SOSネットワーク(東谷安心ネットワーク) 委員会の開催	0回	0人
	福祉ネットワーク会議(つながる“わ”inひがしたに) (誰もが気軽に立ち寄れる居場所づくり)	0回	0人
	東友会の開催		
	総会	1回	31人
	東谷幼稚園児との交流	1回	13人
春の親睦会	1回	26人	
親睦会	1回	16人	
関係団体及び関係機関との連携			
①3地区福祉委員会ブロック会議に参加 (東谷、大和、北陵)	3回	33人	
②東谷幼稚園との行事の共催	0回	0人	

事業名	活動内容	回数	参加者数
(地域での助け合い)	ここ・ほっと(ボランティア部会)の活動 ①ボランティア依頼数 ②ボランティア部会開催 ③コーディネーター会議	209件 1回 随時	活動者数 334人 18人
	ボランティアの育成、啓発、研修会の開催 福祉委員研修と同時開催	1回	22人
	相談窓口の設置 ほっと・笑、ふらっと・b、ハートフルカフェ、カフェのぞみ 小地域ふれあいサロン5か所	238回	6件
2. みんなに 知ってもらおう (広報活動)	広報紙の発行及び行事案内 ①行事案内 東谷地区福祉委員会事業案内 ここ・ほっと(ボランティア)の案内 フードパントリー開催案内 三世代交流会案内	1回 1回 12回 1回	6,000枚 6,000枚 24,000枚 6,000枚
	福祉講座の開催 アジサイ寄席 桂 白鹿さん	1回	43人
3. この指とまれ (人と人とのつながり)	福祉委員の研修及び定期的な役員会 ①総会 ②理事会 ③担当委員会 カフェのぞみ、ほっと・笑、東友会、福祉講座、広報紙 ④福祉委員会研修会 ボランティア部会研修と同時開催	1回 12回 1回	29人 委任状35 172人 33人
	三世代交流会の開催(つながる“わ”inひがしたに) 出店(9件)	1回	280人 ボランティア22人
	子ども食堂開催準備 ①フードパントリーの開催 ②子ども食堂の開催	12回 8回	366組 1471人 子ども165人 大人41人
4. 活動拠点の運営	プラザ・ひがしたに等地区福祉拠点の確保 プラザ・ひがしたに、東谷公民館、各自治会館 一の鳥居老人福祉センター		

3-5 体育部会

令和4年度 体育部会事業報告書

部会	事業内容
第1回	4月30日 活動計画の説明（年間スケジュール）
第2回	5月28日 プール研修・納涼祭・体育祭の説明
第3回	6月25日 プール開放中止・体育祭開催（縮小）の説明
第4回	8月27日 縮小体育祭のプログラムの説明
第5回	9月24日 体育祭組み合わせ抽選
第6回	10月29日 体育祭反省会
第7回	1月28日 体育部会長辞任の報告
第8回	3月25日 令和4年度の事業報告
役員会・解放委員会	事業内容
第1回	4月10日 新役員による 事業計画立案・予算協議
第2回	6月25日 花火大会の準備・片付け協力依頼
第3回	7月30日 第1回 体育祭運営委員会 体育祭開催を検討
第4回	8月6日 第2回 体育祭運営委員会 開催を決定・プログラムを検討
第5回	8月20日 第3回 体育祭運営委員会 体育祭プログラム決定
第6回	9月17日 第4回 体育祭運営委員会 役割分担の確認
第7回	10月29日 体育祭反省会 モルック大会開催を検討
第8回	11月19日 年明けのSビンゴ大会・耐寒ハイキングの検討
第9回	1月28日 部会長辞任報告、令和5年度の役員選出について協議
第10回	2月25日 令和5年度役員内定
第11回	3月25日 令和4年度事業報告。5年度新役員の紹介

*川西市・スポーツ21の交流会 及びイベント

- 4月2日 第1回大阪青山大学さくらまつり モルック体験会
- 5月22日 第1回 川西市ふれあいスポーツフェスティバル 中止
- 9月10日 第1回 川西市ふれあいスポーツフェスティバル 中止
- 東谷地区市民ゴルフ大会 鳴尾ゴルフ 中止
- 9月17日 第1回 モルック大会
- 10月30日 スローイングビンゴ大会 中止
- 11月20日 一庫マラソン協力 選手誘導
- 11月26日 第2回 モルック大会
- 2月5日 東谷 多世代交流スローイングビンゴ大会
- 3月5日 第3回 モルック大会
- 3月12日 第1回 川西市ふれあいスポーツフェスティバル モルック
- 3月26日 各種団体交流会 中止

*東谷こどもワールド（小学校の体育館・グラウンド半面開放）

R4年4/2 ～ R5年2/25 の土曜日の午前中 開催

- * 学校プール解放 中止
- * 納涼祭 7月30日 花火大会に変更
- * 東谷市民体育祭 10月9日
- * 東谷秋祭り 11月26・27日

3-6 安全部会(川西防犯協会東谷支部)

項目	実施内容	実施結果	摘要
会議	① 役員会 年間6回	5/21,7/16,9/19,11/19 1/21,2/18.	事業内容・予算執行状況
	② 部会 年間5回	6/1,8/20,10/15,12/17,3/18	
	③ 川西防犯協会総会・理事会	4/20・11/29	総会は書面審議
	④ 地域安全まちづくり推進会議	6/7	
	⑤ 川西少年補導員連絡協議会研修会	12/20	
	⑥ 川西少年補導員、街頭補導	7/8 山下駅周辺・12/20 川西能勢口駅周辺	
	⑦ 東谷地区青少年育成市民会議		
	⑧ 川西市生活安全連絡推進協議会	7/27・10/25	2回/年
パトロール	① 地域巡回防犯パトロール	9回	役員・自治会安全委員
	② 青パトによるパトロール	35回	役員3班体制
	③ 地域自主パトロール	(コロナで中止)	各自治会定例的に実施
	④ 年末特別警戒パトロール	12月28日～30日 (徒歩パト・青パト)	12/28～30日3班6名 青パト3班2名
	⑤ 「こどもたちと一緒に帰ろう会」	12/16	50人参加
講習啓発活動	① 防犯講習会	10/13	
	② 交通安全講習会	2/16	
	③ 全国地域安全運動街頭活動 (日生中央)	10/11	コロナウイルス感染予防の為 支部長副支部長のみ参加
	ATM機特殊サギ被害防止警戒(多田)	9/15・2/15	
	④ 安全安心まちづくり川西市・ 猪名川町住民大会	11/15	みつなかホール
	⑤ 青パト実施者講習会	10/13	(3年経過対象)
	⑥ PTA懇談会	1/21	通学路危険箇所改善
	⑦ 街頭キャンペーン (振り込め詐欺防止のグッツ配布)	3/1(山下駅周辺)	
	⑧ 防犯ニュースの発行		コミュニティ情報誌掲載
⑨ 防犯チラシ作成・配布	4種 4000枚作製	東谷地域への配布	
行事	① 納涼祭(花火大会)	7/30(土)	各行事の会場警備と 交通誘導 (自転車を含む)
	② 体育祭	10/9(日)	
	③ 秋まつり(収穫祭・文化祭・植木祭り)	11/27(日)	

3-7 文化部会

事業内容

1. 会議の開催

文化部会の会議を8回開催し、東谷市民秋まつり及び文化部会の事業について協議を実施しました。

2. 東谷市民秋まつりの参画

東谷市民秋まつり実行委員会の実行委員・運営委員として、事業の企画・運営に参画し、事業の準備・実践活動を実施しました。

3. 東谷カルチャースクールの実施

文化部会の事業として、10月に「けん玉教室」、12月に「東谷の歴史講座・川西市郷土館の見学」を実施し、三世代間等の交流を図りました。

3-8 青少年部会

1. 青少年育成事業（地域連絡会議）

今年度は小学校及び中学校PTAから協力を得られなかったことから、4・5・7・9・11・1・3月の第3金曜日にプラザ・ひがしたにて地域連絡会議を開催。

東谷小、東谷中、川西北陵高校の生徒（生活）指導担当の先生、東谷幼稚園の園長及び川西北陵高校PTAの方に出席いただき、地域と学校・園の情報交換を行った。

2. 「東谷地区 あいさつ・声かけ運動」推進事業

フラワーポットは、他事業が実施できない代替措置を含めて、学校園からご協力いただけることを確認できたため実施した。

3. 東谷地区青少年育成市民会議連携事業

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響のため中止した。

4. 子ども会連携事業

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響のため中止した。

5. 『共育』事業

新型コロナウイルス感染症の拡大による影響のため中止した。

3-9 広報部会

東谷コミュニティ情報 速報 令和4年6月15日発行 全戸配布

東谷コミュニティ情報 第121号 令和4年9月25日発行 全戸配布

東谷コミュニティ情報 第122号 令和4年12月20日発行 全戸配布

東谷コミュニティ情報 第123号 令和5年3月20日発行 全戸配布

電子版「東谷みみよりネット」による情報提供

3-10 東谷こども安全まもり隊

1、隊員数 154名（令和5年3月31日現在）

2、事業概要

- ・下校時に通学路等で子ども達の見守り
- ・登校時及びその他の時間帯で子ども達の見守り
- ・見守り時の注意事項等のミニ研修会及び子ども達といっしょに帰ろう会開催

令和4年12月16日

- ・6年生全員の子ども達からの全隊員にお礼状(5年2月上旬)
- ・全隊員に制服(オレンジアクティブコート)配付
- ・市学校安全協力員研修会に参加
- ・会議開催 実行委員会2回 自治会責任者連絡会1回

3-11 プラザ・ひがしたに

県民交流広場、スポーツクラブ21ひがしたにクラブハウス複合施設
「プラザ・ひがしたに」令和4年度 事業報告

県の補助事業である、県民交流広場事業及び地域スポーツクラブ事業を活用した「プラザ・ひがしたに」は、平成22年度に建設、23年4月1日に開設し、12年が経過しました。

この間、1階は、ふれあい喫茶の運営とともに、すべての地域住民のふれあい交流の場とし、併せて福祉活動拠点にも位置づけて、大いに活用し大きな成果を上げてきました。

また、2階は、印刷スペースとクラブハウスと位置づけ、印刷関係は各団体が利用し、クラブハウスも活発に利用してきました。

これらのことから、東谷におけるコミュニティ活動になくてはならない施設として定着してきました。

今後とも地域の大切な活動拠点として、さらなる活用を図ってまいります。